

## 資料2

番号	名称	実施時期	回数	対象	会場	分類	目的	概要	デジタル化	地域展開	連携	実施形態	土日祝日・夜間の実施
1	学生活動報告会『ガクマチEXPO』	3月	1回／会議13回	学生団体／市民	センター、オンライン	事業(イベント)	学生と市民の交流による地域活動の活発化	学生の企画・運営による活動報告会	一部オンライン開催実施	-	さがまちコンソーシアム	委員会方式	学生との会議は夜間、イベントは土日祝日
2	生涯学習情報誌「生涯学習NAVI」の発行	年4回	1500～2000部	市民	-	情報提供	生涯学習情報の発信	生涯学習情報をまとめた冊子の発行	PDF版の作成	-	市内・近隣70機関	直営	-
3	さがまちカレッジ(さがまちコンソーシアム連携事業)	通年	10～20講座	市民	センターほか市施設	事業(講座・講演会)	学ぶ楽しさを伝える講座の実施	コンソ会員による講座の実施	カレッジ全体では実施	相模原・町田地域で開催	さがまちコンソーシアム	会場提供	土日祝日中心
4	生涯学習ボランティアバンク	通年	8件	市民、公共団体	利用者が用意	学習相談	学習成果の地域還元	講師希望者と利用希望者のマッチング	-	利用者が会場を用意	市民サークル、個人	制度運用	-
5	生涯学習連絡会「お悩み解決LABO」	2月	1回	市職員	市庁舎	事業(講座・講演会)	庁内事業担当者のスキルアップと連携強化	テーマを定めた講習と意見交換会	一部オンライン開催実施	-	庁内事業担当課	直営	-
6	施設貸出(センター)	通年	5540件	市民	センター	施設貸出	市民活動、学習活動の場の提供	事業で使わない部分を市民に貸出	予約システム導入	地域各施設と同一運用	市の集会・学習施設	一部委託	開館日
7	教室開放(既存校)	通年	164件	市民	小学校3校、中学校1校	施設貸出	市民活動、学習活動の場の提供	放課後、休日に市民に貸出	-	-	-	一部委託	開館日
8	教室開放(町一中)	通年	2022年度8月開始	市民	町一中	施設貸出	市民活動、学習活動の場の提供	放課後、休日に市民に貸出	予約システム導入	-	-	一部委託	開館日
9	(仮)町一中での事業実施	通年	4回	市民	町一中	事業(講座・講演会)	地域における学習機会の提供	開放日に地域住民を対象とした講座を実施	-	-	さがまちコンソーシアム	委託	土日祝
10	ミニギャラリー	通年	※コロナにより中止中。	市民	センター	施設貸出	学習成果発表の場の提供	市民向け展示スペースの貸出	-	-	-	直営	開館日
11	貸出ロッカー	通年	186個	利用者	センター	施設貸出	市民活動、学習活動の支援	利用者にロッカーを無償貸出	-	-	-	直営	開館日
12	印刷室貸出・講習会	通年	講習会は随時	利用者	センター	施設貸出	市民活動、学習活動の支援	講習会修了者に印刷機を貸出	-	-	-	直営	開館日
13	HP掲載	随時	随時	市民	Web上	情報提供	生涯学習にかかる情報の提供	公式HPへの掲載	-	-	-	直営	開館日
14	Twitter発信	随時	2021年度137回 フォロワー475人	市民	Web上	情報提供	生涯学習にかかる情報の提供	公式Twitterでの発信	-	-	-	直営	開館日
15	情報コーナー配架	随時	年間1,500程度(掲示物)	市民	センター	情報提供	生涯学習にかかる情報の提供	ポスター掲示、チラシ配布	-	-	-	直営	開館日
16	公的利用	随時	2021年度13件	庁内他部署、公的機関	センター	施設貸出	施設の有効活用	他部署・他機関が実施する「学び」にかかる活動への施設提供	予約システム導入	-	庁内他部署、公的機関	直営	開館日
17	学習相談	随時	2021年度30件(文書に残したもの)	市民、関係機関、団体	センター	学習相談	生涯学習にかかる相談対応	窓口、電話、メールによる生涯学習に関する相談への対応	公式HPからメールフォームによる相談可能	-	内容により庁内他部署へのエスカレーション	直営	開館日

番号	名称	実施時期	回数	対象	会場	分類	目的	概要	デジタル化	地域展開	連携	実施形態	土日祝日・夜間の実施
18	インターン受入	随時	2021年度5件	大学等	センター	学習相談	学習活動の支援	大学等からの依頼に基づく研修・実習の受入	-	-	さがまちコンソーシアム、大学等	直営	開館日
19	センターまつり	10月	1回	市民	センター	事業(イベント)	生涯学習センターを主な活動場所として利用するサークル・団体の日頃の活動成果を発表する場を提供。また、各団体が用意した「学び」の提供により、訪れた方の学びに取り組むきっかけとする。	利用団体の活動成果の発表	2020年度は、コロナウイルス感染症の影響により、インターネット上で実施。	-	-	委員会方式	土日
20	なんでもスマホ相談	4～3月	60回	市民	センター他市施設等	事業(講座・講演会)	デジタル社会の恩恵を受けられない、「デジタルデバイド」を解消するため。	マンツーマン形式で、スマートフォンの基本操作、メールの受信、インターネット検索など初歩的な操作を学ぶ。	-	自治会・町内会への出張を行う。	-	委託	-
21	市民大学(福祉)	前期5～8月/後期9～11月	前期後期共に7回づつ	市民	センター他	事業(講座・講演会)	地域社会が抱える課題に関するテーマについて認識を深める。	地域で活動していくうえで役立つ知識を習得できる講座を実施。	一部オンライン開催実施	-	-	直営	-
22	市民大学(健康)	前期4～7月/後期9～11月	前期後期共に6回づつ	市民	健康福祉会館他	事業(講座・講演会)	地域社会が抱える課題に関するテーマについて認識を深める。	地域で活動していくうえで役立つ知識を習得できる講座を実施。	一部オンライン開催実施	-	-	直営	-
23	市民大学(法律)/(国際)	前期4～7月/後期9～11月	前期後期共に8回づつ	市民	センター他	事業(講座・講演会)	地域社会が抱える課題に関するテーマについて認識を深める。	地域で活動していくうえで役立つ知識を習得できる講座を実施。	一部オンライン開催実施	-	-	直営	(法律)-(国際)夜間
24	市民大学(人間学)	前期5～7月/後期9～11月	前期後期共に8回づつ	市民	文学館他	事業(講座・講演会)	地域社会が抱える課題に関するテーマについて認識を深める。	地域で活動していくうえで役立つ知識を習得できる講座を実施。	一部オンライン開催実施	-	-	直営	夜間
25	市民大学(自然)	4月～12月	12回	市民	センター他	事業(講座・講演会)	地域社会が抱える課題に関するテーマについて認識を深める。	地域で活動していくうえで役立つ知識を習得できる講座を実施。	一部オンライン開催実施	市内各地域	-	直営	日
26	市民大学(環境)	前期5～7月/後期9～11月	前期7回後期8回	市民	センター他	事業(講座・講演会)	地域社会が抱える課題に関するテーマについて認識を深める。	地域で活動していくうえで役立つ知識を習得できる講座を実施。	一部録画配信実施	市内各地域	-	直営	土日
27	市民大学(歴史)	前期5～7月/後期9～11月	前期後期共に8回づつ	市民	センター他	事業(講座・講演会)	地域社会が抱える課題に関するテーマについて認識を深める。	地域で活動していくうえで役立つ知識を習得できる講座を実施。	一部オンライン開催実施	-	-	直営	-
28	市民大学(芸術)	後期10～11月	後期5回	市民	センター他	事業(講座・講演会)	地域社会が抱える課題に関するテーマについて認識を深める。	地域で活動していくうえで役立つ知識を習得できる講座を実施。	-	-	-	直営	-
29	市民提案型事業講座づくり「まち★チャレ」	10月～3月	6講座(29回)	市民	センター他	事業(講座・講演会)	市民団体等が、多くの市民と学び合うことによって、課題解決やニーズの実現を目指す。	市民団体等が発案者となり、講座づくりにチャレンジする。	-	市民センター等でも開催	市民団体等	協働	土日有

番号	名称	実施時期	回数	対象	会場	分類	目的	概要	デジタル化	地域展開	連携	実施形態	土日祝日・夜間の実施
30	コンサート事業	4月	1回	市民	センター	事業(イベント)	若手音楽家に発表の機会を提供し、市民にクラシック等の音楽に親しんでもらう。	近隣の大学等を卒業した音楽家に、演奏を市民に披露する機会を提供する。	-	-	大学	直営	土
31	平和祈念事業	8月	1回	市民	センター他	事業(イベント)	戦争の悲惨さや平和の尊さについて考え、次世代に語り継ぐ機会を設ける。	各世代を対象とするイベントを実施して、町田及び日本が経験した太平洋戦争の記憶を振り返るとともに、平和について考える。	-	各地区	地区協議会	直営	土日有
32	和光大学共催講座	6月	3回	市民	センター	事業(講座・講演会)	大学の地域貢献の一環として、大学の知的財産を市民に還元することで、市民の学習能力向上と学習活動の活性化を図ることを目的とする。	市民の学習ニーズに幅広く応えられるよう、大学と連携して、講座・講演会を実施する。	-	-	大学	直営	-
33	町田国際交流センター協力事業	3月	1回	市民	センター	事業(講座・講演会)	国籍や民族が異なる人々が、文化的な違いを認め合い、対等な関係を築きながら、ともに生きていくことを目指す。	外国人居住者、障がい者、引きこもり当事者など、文字の読み書きや基礎学力の学び直しを求める人の学習機会を提供する。	-	-	町田国際交流センター	直営	祝日
34	福祉総務課共催 拉致問題映画上映会	10月	1回	市民	センター	事業(講座・講演会)	人権問題の一環である拉致問題について、上映会を行うことにより、市民の理解や関心を深める。	社会問題に対する意識を高められるよう、社会状況に応じたテーマの講座・講演会等を実施。	-	-	庁内	直営	土
35	鶴川地区協議会共催3水ス マイルラウンジ	4,6,8, 10,12月	4回	市民	ポプリホール 鶴川	事業(講座・講演会)	地域の歴史や文化を理解するテーマを中心に、気軽に地域のことを知る機会を提供する。	住民自らが課題を見つけ出し、解決に向けて行動できるような学習支援を進める。	-	鶴川地区	鶴川地区協議会	直営	-
36	まなびテラス	通年	77回/年	市民	センター	事業(講座・講演会)	日常生活で使う文字や計算、小・中学校程度の学力を身につける。	学習したい人の要望にあわせ、義務教育程度の読み書きや計算を学習。	-	-	-	直営	夜間
37	オンライン学習	通年	44コンテンツ	市民	Web上	事業(講座・講演会)／情報提供	場所・時間に関係なく学べる場の提供	主催講座等で作成したオンラインコンテンツの掲載。他機関のオンライン学習情報の紹介	-	-	関係機関との相互リンク	直営	-
38	親子のまなびのひろば「きしゃぽっぽ」	通年	約30回/年	市民	センター	事業(講座・講演会)	親子で楽しめるスキンシップ遊びなどを保育士から学んだり、親同士の情報交換を通じて、家庭教育や子育てに役立つ知識の習得や仲間づくりを目指す。	保護者を対象に、子どもの年齢や成長に応じて生じる悩みや問題の解消につなげる学習機会を提供。	-	-	-	直営	-

番号	名称	実施時期	回数	対象	会場	分類	目的	概要	デジタル化	地域展開	連携	実施形態	土日祝日・夜間の実施
39	パパと一緒にきしゃぽっぽ	通年	12回/年	市民	センター	事業(講座・講演会)	親子で楽しめるスキンシップ遊びなどを保育士から学んだり、親同士の情報交換を通じて、家庭教育や子育てに役立つ知識の習得や仲間づくりを目指す。	保護者を対象に、子どもの年齢や成長に応じて生じる悩みや問題の解消につなげる学習機会を提供。	-	-	-	直営	-
40	修了生企画きしゃポッポ	通年	3回程度	市民	センター	事業(講座・講演会)	・親子で楽しめるスキンシップ遊びなどを保育士から学んだり、親同士の情報交換を通じて、家庭教育や子育てに役立つ知識の習得や仲間づくりを目指す。 ・家庭教育支援の担い手育成	・保護者を対象に、子どもの年齢や成長に応じて生じる悩みや問題の解消につなげる学習機会を提供。 ・家庭教育支援学級修了生が企画運営	-	-	-	直営	-
41	家庭教育支援学級(1年目、2年目、ママゼミ、ゼミ)	通年	合計、延べ50回程度	市民	センター	事業(学級)	地域における家庭教育・子育て支援の「担い手」の育成	グループ学習を通じて、家庭教育の支援に役立つ知識や技能を習得。学んだことを「担い手」として発揮(実習)	-	-	-	直営	-
42	学級生企画親子ひろば	7,12月	2回	市民	センター	事業(イベント)	・家庭教育に関する活動や学習への関心や意識を持つ ・地域における家庭教育・子育て支援の「担い手」の育成	・家庭教育支援学級2年目の学級生が企画運営を行い、一般の市民(親子)の参加募集を行って実施する。 ・親子で楽しめる遊びの紹介を含めたひろば	-	-	-	直営	-
43	ゼミ企画講座(保育付)	1~2月	4回	市民	センター	事業(講座・講演会)	・親自身が心に余裕をもち、子育てに対して前向きになることを目指す。 ・地域における家庭教育・子育て支援の「担い手」の育成	・概ね幼児期頃の保護者が学びたいテーマで学級生(ゼミ)が企画し運営も行う。	-	-	-	直営	-
44	乳幼児の保護者向け講座(保育付)(前期、後期)	5~6,10~11月	7回×年2回	市民	センター	事業(講座・講演会)	親自身が心に余裕をもち、子育てに対して前向きになることを目指す。	保護者を対象に、子どもの年齢や成長に応じて生じる悩みや問題の解消につなげる学習機会を提供。	-	-	-	直営	-
45	小学校低学年の保護者向け講座(保育付)	6月	4回	市民	センター	事業(講座・講演会)	小学校低学年期の子育てに必要な幅広い知識を習得し、親が心に余裕をもち、子育てに対して前向きになることを目指す。	保護者を対象に、子どもの年齢や成長に生じる悩みや問題の解消につなげる学習機会を提供。	-	-	-	直営	-
46	小学校高学年の保護者向け講座	2月	1回	市民	センター	事業(講座・講演会)	小学校高学年期の子どもの成長を理解し、より良い親の関わり方を考え、子育てに前向きになることを目指す。	子どもの年齢や、成長に応じて生じる悩みや、問題を解消するための学習機会を提供。	-	-	-	直営	土日

番号	名称	実施時期	回数	対象	会場	分類	目的	概要	デジタル化	地域展開	連携	実施形態	土日祝日・夜間の実施
47	思春期講座	1、2月	4回	市民	センター	事業(講座・講演会)	思春期の青少年の環境について知ることで、親や関わる人の心に余裕が持てるようになることを目指す。	保護者を対象に、子どもの年齢や成長に応じて生じる悩みや問題の解消につなげる学習機会を提供。	-	-	-	直営	-
48	修了生企画イベント(親子ひろば等)	通年	延べ数回～十数回程度	市民	センター	事業(イベント)	・子育てに役立つ知識の習得や仲間づくりを目指す。 ・家庭教育支援の担い手育成	家庭教育支援学級の卒業生が企画運営する。親子の遊びを提供するひろばや、保護者同士の話し合いの場の提供など。	-	-	-	直営	-
49	家庭教育支援講座修了者団体活動支援	通年	延べ20回程度(想定)	修了生	センター	事業(学級)	家庭教育支援の担い手としての自主的な学習及び学習機会の展開を支援する	・保育室の利用支援 ・講座の聴講 ・交流会の実施(年1回)	-	-	-	直営	-
50	障がい者青年学級(公民館)	通年	16回	市民	センター	事業(学級)	障がいのある人が、社会で生活しながら学び続けられるように、視覚や聴覚などの障がいに応じた学習要求の調査、研究を行い、学習プログラムを開発する。また、発表の場を設けることで障がい者の生涯学習を推進する。	主に知的障がいのある人を対象とし、学級ごとに学習成果の発表の場を設けるなど、生涯学習の推進に取り組んでいる。	-	-	-	直営	日
51	障がい者青年学級(ひかり)	通年	16回	市民	ひかり療育園	事業(学級)	障がいのある人が、社会で生活しながら学び続けられるように、視覚や聴覚などの障がいに応じた学習要求の調査、研究を行い、学習プログラムを開発する。また、発表の場を設けることで障がい者の生涯学習を推進する。	主に知的障がいのある人を対象とし、学級ごとに学習成果の発表の場を設けるなど、生涯学習の推進に取り組んでいる。	-	忠生地区	-	直営	日
52	障がい者寧年学級(土曜)	通年	16回	市民	センター	事業(学級)	障がいのある人が、社会で生活しながら学び続けられるように、視覚や聴覚などの障がいに応じた学習要求の調査、研究を行い、学習プログラムを開発する。また、発表の場を設けることで障がい者の生涯学習を推進する。	主に知的障がいのある人を対象とし、学級ごとに学習成果の発表の場を設けるなど、生涯学習の推進に取り組んでいる。	-	-	-	直営	土

番号	名称	実施時期	回数	対象	会場	分類	目的	概要	デジタル化	地域展開	連携	実施形態	土日祝日・夜間の実施
53	ことぶき大学(探探ゼミ)	通年	16回	市民	センター他	事業(講座・講演会)	受講生の関心ごとをテーマに、主体的に行動し、調べ発表しまとめていくことにより、調べ学習の面白さ、達成する喜び、仲間との交流、居場所作りなどを実現する。	見学や外部講師の講義、ゼミナール・会との交流を図り、座学では得られない学びの楽しさを会得する。	-	-	図書館	直営	-
54	ことぶき大学(音楽)	9,10,11月	6回	市民	市民フォーラム	事業(講座・講演会)	総合芸術と言われるオペラにふれることで、心に安らぎや感動を取り戻し、心豊かな生活を過ごしてもらうことを目的とする。	専門の講師に基礎知識や鑑賞の仕方を学ぶことで、オペラを気軽なものとして感じてもらう。	-	-	-	直営	-
55	ことぶき大学(ヨガ)	5,6,7月	6回	市民	忠生市民センター	事業(講座・講演会)	ヨガの基本や呼吸法、やさしいポーズをしながら、心身のリラクセス、姿勢改善、心肺機能や筋力・体カアップを目指します。	シニア向けなので、大きな動きや難しいポーズは避け、自宅でも継続的に実践ができるようにする。	-	忠生地区	-	直営	-
56	ことぶき大学(健康)	10,11,12月	6回	市民	センター	事業(講座・講演会)	身体活動量を増やし、年齢を重ねても思い通りに動かせる身体作りを目指す。	高齢社会の現状を踏まえ、シニア世代が元気で自立した生活を送るためのコツをわかりやすく解説する。	-	-	-	直営	-
57	ことぶき大学(教養)	5,6,7月	6回	市民	センター	事業(講座・講演会)	昔から伝わって来た日本の年中行事や慣わしを、2ヶ月ごとに巡り、一年を学ぶ。	二十四節気や慣わしにある時代背景や謂れについても学んでいくことで、改めて日本文化の良さに気付き、「一日一日を豊かに生きること」を考える機会とする。	-	-	-	直営	-
58	ことぶき大学(フラワー)	5,6,7月	6回	市民	堺市民センター	事業(講座・講演会)	植物のパワーを通し、心穏やかに心豊かに過ごす事の大切さを再認識する。	自宅でも手軽に出来るアレンジの基礎を学ぶ。	-	相原地区	-	直営	-